

周囲を大和盆地に囲まれた大和三山が地域のランドマークとなり特徴的な景観を形成する地区

整備のコンセプト:

大和盆地のシンボルとしてより親しみのある 見る・見られる山づくり

◆植栽景観の現状の課題

- 三山の視点場からの眺望を、支障木が阻害している。
- 視対象としての三山は、彩りのある樹種が不足している。

課題解決への
主な対応

- 植物の剪定等の恒常的な適正管理
- 四季の彩りを感じさせる植栽の充実

【今後の連携方策】 国や市、橿原神宮等との協働による眺望景観の向上等。



畝傍山山頂より西方向への眺め



□畝傍山
短期 支障木の伐採により眺望を確保する
イメージ図

短期 四季の彩りを感じさせる樹種の植樹により、彩りのある景観づくりを図る



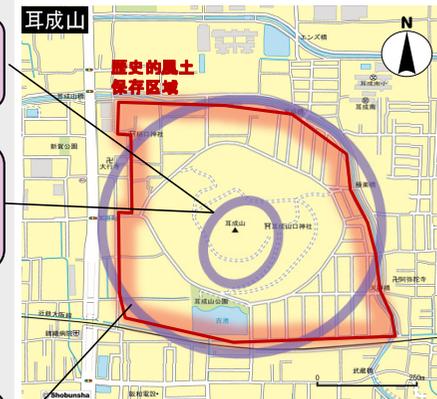
短期 畝傍山周辺にて彩りのある景観づくりを図る

□耳成山



短期 支障木の伐採により眺望を確保する

短期 登山道沿いの四季の彩りを感じさせる樹種の植樹により、彩りのある景観づくりを図る



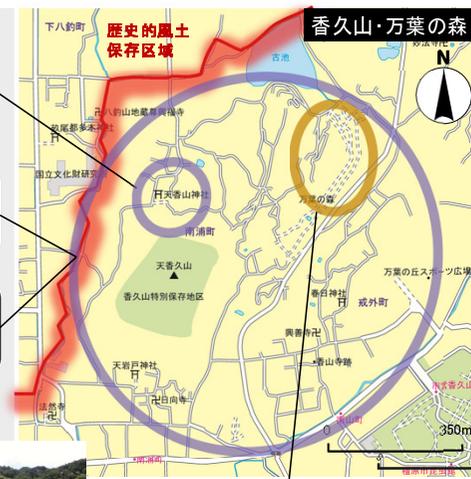
短期 四季の彩りを感じさせる樹種の植樹により、彩りのある景観づくりを図る

□香久山・万葉の森

短期 ウワミズザクラの樹勢回復や補植により景観の魅力向上を図る

短期 支障木の伐採により眺望を確保する

短期 四季の彩りを感じさせる樹種の植樹により、彩りのある景観づくりを図る



短期 彩りの植栽と休憩施設を設置することで快適性の向上を図る

大和三山(2/2)

周囲を大和盆地に囲まれた大和三山が地域のランドマークとなり特徴的な景観を形成する地区

整備のコンセプト:

大和盆地のシンボルとしてより親しみのある 見る・見られる山づくり

◆植栽景観の現状の課題

- 三山の視点場からの眺望を、支障木が阻害している。
- 視対象としての三山は、彩りのある樹種が不足している。

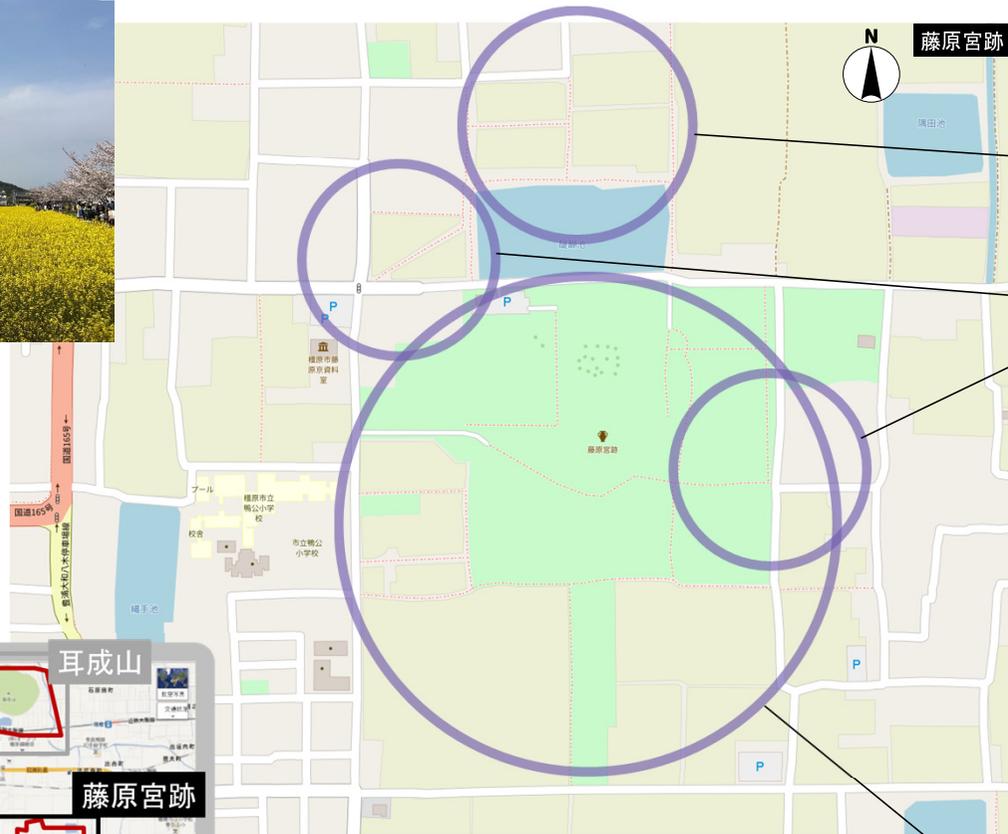
課題解決
への
主な対応

- 植物の剪定等の恒常的な適正管理
- 四季の彩りを感じさせる植栽の充実

【今後の連携方策】 国や市、橿原神宮等との協働による眺望景観の向上等。



藤原宮跡より耳成山を望む景観



□藤原宮跡

□春ゾーン

短期 春の彩りである菜の花の植栽を行うことで、大和三山を望む春の景観の魅力向上を図る

□夏ゾーン

短期 夏の彩りを感じさせる植物の植栽を行い、大和三山を望む夏の景観の魅力向上を図る

整備イメージ

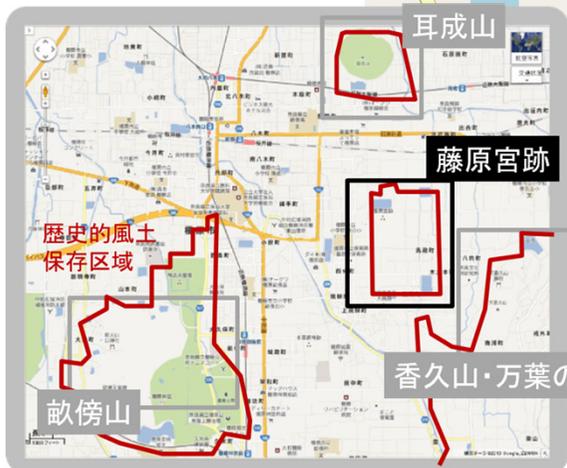


整備イメージ



□秋ゾーン

短期 コスモスの彩り植栽を行い、秋の大和三山を望む景観の魅力向上を図る



整備イメージ

